

# 2020年の試験改訂について ポイント解説 — どう変わるのか？

詳しい情報はウェブサイト [cambridgeenglish.org/key-and-preliminary](https://cambridgeenglish.org/key-and-preliminary) (英語) をご覧ください。

## リーディング&ライティング

60分

リーディング：5パート 全30問

ライティング：2パート

順序変更や、短くなった設問がある（旧版は9パート、全56問）

パート	設問タイプ	内容	設問数
1	短文に関する多肢選択式問題	6つの短文を理解する	6
2	マッチング問題	3つの短文を読んで特定の情報を探し出し、詳細を読み取る。旧版のPart 4の問題の一つと同じだが、短文の数は常に3つで、選択肢 A,B,Cから選ぶ（ただし、「正、誤、情報なし」の多肢選択式ではない）	7
3	長文に関する多肢選択式問題	長文を読んで著者の考えなど、詳細から要旨まで様々な事柄を理解する。旧版のPart 4の問題の一つと同じ	5
4	多肢選択式空所補充問題	空所のある文章を読んで、選択肢（A,B,C）から正しいものを選んで空所を補充する。旧版のPart 5と同じだが、文章は短くなっている	6
5	空所補充問題	空所のある文章を読んで空所を補充する単語を書き入れる。旧版のPart 7と同じだが、文章は短くなっている	6
6	短いメッセージを書く	与えられた情報に応えるメッセージを書く。旧版のPart 9と同じだが、必要な語数は25-35語から25語以上となる	1
7	短い物語を書く	与えられた3つのイラストを基にした物語（story）を35語以上で書く	1

## リスニング

30分

パート数・設問数ともに、5パート・全25問で変更なし。設問の順序変更あり

パート	設問タイプ	内容	設問数
1	短文に関する多肢選択式問題	5つの短いテキストを聞き、特定の情報を探し出して選択肢（A,B,C）の中から正しい写真を選ぶ。旧版のPart 1と同じ	5
2	空所補充問題	長めのテキストを聞き、欠けている情報（単語、数、日時）を書き入れる。旧版のPart 5と同じ	5
3	長文に関する多肢選択式問題	長めのテキストを聞き、特定の情報、話者の感情や意見を聞き取る。旧版のPart 3と同じ	5
4	多肢選択式問題	5つの短いテキストを聞き、話者の考えやメッセージを聞き取る	5
5	マッチング問題	長めのテキストを聞き、特定の情報を探し出す。旧版のPart 2と同じ	5

解説

変更される設問

新規の設問

# 2020年の試験改訂について ポイント解説 — どう変わるのか？

## スピーキング

8分～10分

2パート（変更なし）

パート	設問タイプ	内容
1	導入段階 Introductory Phase	やり取りや社会的な言語。受検者自身に関する事実情報を伝えて、日常生活・興味・好きなものなどについての試験官の質問に答える。そのあとで、'Tell me something about ...' 「…について話してください」という長めの質問に答える。
2	協カタスク collaborative task	意見を比較し、説明し、表現する。あるトピックに関するイラストを使って受検者同士でディスカッションをする。（受検者間のやり取り）例)'holidays'（休日）その後、同じトピックについて、試験官によるフォローアップのディスカッションを行う（試験官と受検者間のやり取り）

試験結果のグレード表示は、上位レベルのケンブリッジ英語検定と同じ表記に変更されました。

Pass with Distinction → グレードA

Pass with Merit → グレードB

Pass → グレードC

# 2020年の試験改訂について ポイント解説 - どう変わるのか？

リーディング&ライティング、リスニング、スピーキングテストと4技能を3つのパートに分けて実施していましたが、2020年の改訂で技能別実施となり4つのパートに分かれます。

詳しい情報はウェブサイト [cambridgeenglish.org/key-and-preliminary](https://cambridgeenglish.org/key-and-preliminary) (英語) をご覧ください。

## リーディング

45分

6パート 全32問

順序変更や、短くなった設問がある (旧版は5パート、全35問)

パート	設問タイプ	内容	設問数
1	短文に関する多肢選択式問題	異なるタイプの5つの短いメッセージを理解する。旧版のPart 1と同じ	5
2	マッチング問題	8つの短文から特定の情報を探し出し、詳しい情報を読み取り5人の人物に関する記述とマッチングさせる。旧版のPart 2と同じ	5
3	多肢選択式問題	文章の概略をつかみ、全体と細部の意味、著者の態度や意見・感情などを読み取って、4つの選択肢 (A,B,C,D) から1つを選んで多肢選択式5題に答える。旧版のPart 4と同じ	5
4	多肢選択式文補充問題	文章の概略と構造を理解する。正しい文を選んで空所を補充する	5
5	多肢選択式空所補充問題	空所のある文章を読んで、選択肢 (A,B,C,D) から正しいものを選んで空所を補充する。旧試験のPart 5と同じだが、短くなっている	6
6	空所補充問題	空所のある文章を読んで、空所を補充する単語を書き入れる	6

## ライティング

45分

2パート 全3問

旧版は3パート 全7問

パート	設問タイプ	内容
1	Eメールを書く	与えられた情報に応えるEメールを約100語で書く。旧版のメッセージを書くタスク (35-45語) よりも多くの語数が求められる新タスク
2	記事または物語を書く	与えられたトピックに関する記事 (article) または物語 (story) を約100語で書くタスク。物語以外の選択肢が旧版の手紙 (letter) から記事へと変更

# 2020年の試験改訂について ポイント解説 — どう変わるのか？

## リスニング

30分

パート数・設問数ともに、4パート・全25問で変更なし

設問の順序変更あり

パート	設問タイプ	内容	設問数
1	短文に関する多肢選択式問題	7つの短いテキストを聞き、情報を探し出して選択肢 (A,B,C) の中から正しい写真を選ぶ。旧版のPart 1と同じ	7
2	短文に関する多肢選択式問題	6つの短いテキストを聞き、話者の態度や意見を聞き取り、選択肢 (A,B,C) から正しいものを選ぶ	6
3	空所補充問題	長めのテキストを聞き、欠けている情報を空所に書き入れる。旧版のPart 3と同じ	6
4	多肢選択式長文問題	長いテキストを聞き、特定の情報、細部の意味、態度や意見を聞き取る。旧版のPart 2と同じ	6

## スピーキング

12分

4パート (変更なし)

パート	設問タイプ	内容
1	導入段階 Introductory phase	受検者は、一般的なやり取りや社交的な言語を使って、試験官の質問に答える。旧版のPart1と同じ
2	個別タスク Individual (long turn)	適切な語彙を使い談話を管理しながら、写真を長めの時間を使って説明する。旧版のPart3と同じだが、受検者に示される写真のテーマは必ずしも同じとは限らない
3	協力タスク Collaborative task	与えられたイラストを見ながら、機能言語を用いて提案、提案に対する応答、代替案についての話し合い、推薦、意見をまとめるための交渉等を行う。旧版のPart 2と同じ
4	ディスカッション Discussion	好きなこと/嫌いなこと、好み、習慣、意見について話し合う、賛成/反対意見を述べる。旧版のPart 4と同様だが、Part 3の「協力タスク」に関連したトピックについて話し合う。(旧版では、Part 3は写真説明であり、それに関連した内容を議論)

試験結果のグレード表記は、上位レベルのケンブリッジ英語検定と同じ表記に変更されました。

Pass with Distinction → グレードA

Pass with Merit は → グレードB

Pass → グレードC

解説

変更される設問

新規の設問